

## 自動車保険、大事なポイント

事故にあった際、本当に安心して役立つ補償内容は、下記のとおりです。

補償	詳細	当社の考え方(基本方針)
賠償	対人	<b>全て無制限</b> が基本です。1億円などの設定も可能ですが、掛け金は数百円の差なので、無制限が安心です。
	対物	
	人身傷害	
	搭乗者傷害	人身傷害は治療費の「実費払い」でムダがないため、基本的には人身傷害だけで十分です。一方で、搭乗者傷害は定額払い(入通院したら一日いくら)で、実際の治療費とは無関係です。法人契約の場合は、このお金を見舞金として利用できるため、状況次第では搭乗者傷害を付加します。
車両保険 (自分の車の補償)	フルカバー・エコノミー	車両保険をつけた方が良いのは、新車やおよそ100万円以上の車とローンのある車です。フルカバーがよいかエコノミーが良いかは状況次第ですが、ローンが残っている車が盗難された場合はローンだけ残ってしまうため、車両保険はフルカバーが必須です。
	免責(自己負担)	免責(自己負担)はない方が事故の際はありがたいですが、保険料を安くする必要がある場合などには免責(5万円)をつけます。
<b>必須特約</b>	ロードサービス	<b>必須です</b>
	弁護士特約	<b>必須です</b> 。ただし、車が複数ある個人契約者の場合は一台だけでOKです(他の車の事故にも使えます)。
	対人賠償 使用人災害特約 (法人契約のみ)	<b>法人の場合は必須です</b> 。業務中や通勤途中の交通事故で同僚を死傷させてしまったような場合(同僚災害と呼びます)、自動車保険の「対人賠償」は使えず示談交渉もできません。なぜなら、業務中のケガは「労災」が適用されるからです。この特約があれば、保険会社が示談交渉できますし、労災でカバーできない場合の補償もできます。掛け金もわずか年間100円程度です。
<b>希望により つける特約</b>	レンタカー特約	この特約は年間約5,000円もしますし、(AIGの場合は)提携工場で修理すれば代車は無料なので、当社では基本的にはつけません。ただし、諸事情によりつける場合もあります。
	日常生活賠償保険	日常生活での賠償事故(散歩中に犬が他人を噛んだとか、自転車事故など)の補償です。年間2,800円です。ご希望の場合はつけます。示談交渉もついています。
	ファミリーバイク	原付がある場合、この特約をつけると補償されます。何台あっても、また年齢に関係なく補償されるので良いですが、年間約3万円もします。
	地震・噴火・津波危険 車両残存時一時金	地震・噴火・津波によって、車が全損となった場合、50万円(もし車両価格が50万円以下なら車両価格)が支払われます。年間約4,000円です。

\* 上記以外の特約もありますが、基本的には不要と考えています。

\* 必須にしているも、小さな特約は省略しています。